



Canadian Chamber of Commerce in **Japan**

在日カナダ商工会議所主催

Canadian Infrastructure and Wine Seminar
(海外インフラ研究会 第83回月例セミナー)



Government
of Canada

Gouvernement
du Canada



外務省

Ministry of Foreign Affairs of Japan

一般社団法人
海外インフラ研究協会

Canada 

開催趣旨

2017年1月の米国トランプ政権発足後、改めて北米のインフラマーケットに注視している日本企業は多く、JBICやJETRO、法律事務所等主催の北米インフラセミナーも多く開催されています。しかし北米と言いつつも、そのほとんどは米国を対象としたセミナーが多いのが現状です。

また、旅行などでカナダに行かれた方が多いと思いますが、ビジネス対象として、日本の特定の業種の企業以外は知られていないことも多くあります。在日カナダ商工会議所としては、そうした現状を踏まえ、まずはカナダ自体を幅広く興味を日本企業の皆様に持っていただくと思いました。

そこで今回は一般社団法人海外インフラ研究会が開催している月例セミナーの一環も兼ねて、カナダのインフラ投資について、カナダ側からカナダ大使館商務部に、日本側からは、対カナダの外交・経済政策を外務省北米局に講義をしていただくことになりました。

そして今回のセミナーの後には、カナダ産ワインとビールを使った関係者間のネットワーキングを予定しております。

今年のG7は6月8日・9日、カナダ・ケベック州ケベック州ラ・マルベイル・マノとワール・リシュリュエで開催することが既に発表されています。

今回のネットワーキングでは、G7開催地のケベック州産ワインをはじめ、オンタリオ州ナイアガラ地域、ブリティッシュコロンビア州オカナガン地域、アルバータ州、そしてとても生産数が少ない貴重なノバ・スコシア州産ワインを日本で初めて皆様に提供いたします。

開催概要

- ・日時:2018年2月21日(水)16:00～ (受付15:30)
- ・場所:在日カナダ大使館 4階北 〒107-8503 東京都港区赤坂 7-3-38
- ・内容(案):カナダの経済動向と関係者間ネットワーキング

16:00 開会の挨拶: 在日カナダ商工会議所会頭

16:10 カナダ国内のインフラとインフラ投資について:カナダ大使館商務部

16:30 日本の対カナダ政策について: 外務省北米局北米第二課北米経済調整室 荻原 宏 室長

16:50 カナダワインについて: アルバータ州政府在日事務所、カナダワイン専門店ヘブンリーバイン社

17:10 カナダワインとカナダクラフトビールを使った関係者ネットワーキング

19:00 締の挨拶: 海外インフラ研究会

- ・予定参加人数(案):30-40名
- ・予定参加者(案):在日カナダ商工会議所会員様、海外インフラ研究会会員様、在日アメリカ商工会議所会員様
- ・参加費(案):各会員 5000円、非会員7000円(カナダワイン、カナダビール及び軽食込み)

在日カナダ商工会議所(CCCJ)(www.cccj.or.jp)について

在日カナダ商工会議所(CCCJ)は、民間の非営利団体として1975年から日加両国間の商工活動を促進するため活動してきました。会員主導の組織として33の業界を代表しており、アジア諸国で活動するカナダ商工会議所の中では最も長い歴史を誇ります。カナダ、日本、そして諸外国から多岐にわたる分野のビジネスパーソンや実業家がCCCJに加盟しており、会員数は約300名にのぼります。主な活動内容としては、講演、セミナー、ネットワーキングイベント等開催のほか、ビジネスプロモーション、起業機会や経営についての情報提供、また、情報ネットワークの拡大を目的とした在日各国商工会議所、日本の商工会議所、他国のカナダ商工会議所、その他経済団体との友好関係継続に努めております。

在日カナダ商工会議所はその使命を果たすために以下の活動をしています：

- ・ 講演昼食会、セミナー、ネットワーキングのイベントの開催
- ・ ウェブサイト、E-ニュースレター、季刊誌「カナディアン」を通してその時々に応じた情報の提供
- ・ ビジネスプロモーション、日本での開業や経営維持についての情報提供
- ・ 在日カナダ実業界にとっての関心事項について話し合うために、日本の重要な政策策定関係者と会合。
- ・ 情報ネットワークの拡充を目的に在日各国商工会議所、日本の商工会議所、アジア諸国にあるカナダ商工会議所・経済団体との緊密な関係構築。

協賛法人会員

CCCJはイベント収入・広告収入・会費により活動しており、日本とカナダを結ぶ企業と個人会員、約400人で構成されています。そして下記企業が協賛法人会員に名を連ねています。

- ・ エア・カナダ
- ・ マニユライフ生命保険
- ・ 三菱商事
- ・ AIU損害保険
- ・ シェブロン

一般社団法人 海外インフラ研究会について

一般社団法人海外インフラ研究協会は、日本の政府開発援助(ODA)を必要とする新興国のインフラ整備を支援する事を目的に設立し、その目的に資するため、次の事業を行っています。

- (1) 新興国の鉄道、空港、港湾、橋梁、道路、電力、上下水道、都市開発などインフラ整備の研究・調査。
- (2) 外務省、国土交通省、経済産業省などの中央省庁、国際協力機構(JICA)など独立行政法人から講師を招いた会員向けセミナー(勉強会)の開催。
- (3) 会員相互の親睦を図るため、交流会の開催。

沿革

2010年9月 任意法人として設立。

2016年4月 組織改変

2016年6月 一般社団法人化

役員

代表理事：児島 彰

(日建設計シビル エンジニアリング部門 CM・防災部技術顧問 技術士・一級建築士、前清水建設)

理事兼事務局長：千原 直行

監事：武藤雅弘

会員企業：

清水建設(株)、メタウォーター(株)、日立造船(株)、八千代エンジニアリング(株)、(株)オリエンタルコンサルタンツグローバル、(株)オリエンタルコンサルタンツ、(株)日建設計シビル、大和ハウス工業(株)、(株)建設技術研究所、富士通(株)、コマツ日鐵住金建材(株)、(株)三井物産戦略研究所、スタンダードチャータード銀行、三井共同建設コンサルタント(株)、東レ(株)